

斎藤茂吉記念館 年報

通巻第38号
2022(令和4)年度

目 次

はじめに	1
1. 沿 革	2
2. 1年のあゆみ	5
3. 展 示	5
4. 資料収集・管理	7
5. 協力事業	8
6. 出 版	9
7. 普及活動	9
8. 顕彰事業	11
9. 法人運営(公益財団法人の運営体制の整備等)	13
10. 会議・役員・職員	14
11. 入館者状況	17
12. 決算報告(貸借対照表)	18
※ 資 料	19
1. 新規資料一覧	19
2. 新規図書一覧	20

は じ め に

この度、令和4年度の年報・通巻第38号をお届けいたします。

皆様には平素より当財団の諸事業、運営につきまして、特段のご理解とご支援を賜わり心から感謝と御礼を申し上げます。

本誌には、斎藤茂吉記念館の令和4年（2022）4月から同5年（2023）3月までの令和4年度内におきます諸事業と運営概要等を掲載しております。

令和4年度は前年度と同様、新型コロナウイルス感染防止対策等に迫われて顕彰事業等は規模の縮小を余儀なくされましたが、斎藤茂吉記念全国大会は生誕140年を記念する大会として開催、墓前行事では埋骨式を行い、記念行事として遺族らによる鼎談、吉川宏志氏を講師とする記念講演会等を行いました。

また、茂吉忌合同歌会は、没後70周年を記念する歌会として開催、「山形の歌人、師を語る」と題した記念座談会を行いました。

斎藤茂吉に関する情報公開、資料収集、展示活動として、新たに茂吉の親族から寄贈された絵図や茂吉と親交の深かった門人の遺族から寄贈された書簡を展示したほか、生誕140周年記念特別展「若き日の斎藤茂吉」を開催するなど、展示内容の整備拡充、重要な資料の収集等に努めました。

茂吉及び短歌の普及事業として取組んでいる斎藤茂吉ジュニア短歌コンクールは、通常通り開催して入選作品集「桜実」を発行、1万首以上の応募がありましたが、県外からの応募が増加しています。

平成25年から継続しています定例歌会は、前年度と同様に紙上歌会として2回開催しており102名の方から投稿がありました。

法人運営につきましては、斎藤茂吉記念館の普及、周知等のため斎藤茂太氏の長男斎藤茂一氏、北杜夫（斎藤宗吉）氏の長女斎藤由香氏を記念館大使に任命しておりますが、2年間の任期を終えたことから再任命したほか、老朽化した別棟倉庫の撤去と新設、記念館の漏水箇所等の修繕工事、OA機器の整備等を行いました。

来館者は、前年度より1,929人増加して5,852人となりましたが、コロナ禍前には及ばない状況でした。

斎藤茂吉記念館は、今後も近代短歌史に名を残した偉大な歌人斎藤茂吉に関する作品、資料等の収集、展示、短歌の普及拡大を目的とした事業などに積極的に取組んで参りますので、温かいご支援をお願い申し上げます。

以上、当該年度の事業概要の報告と日頃からのご協力に感謝申し上げ、年報刊行にあたりましてのご挨拶といたします。

令和5年12月

公益財団法人 斎藤茂吉記念館
代表理事 清 野 伸 昭

1. 沿革

昭和

41. 8. 28	斎藤茂吉記念館起工式
42. 11. 3	斎藤茂吉記念館竣工式
43. 9. 1	上山市立斎藤茂吉記念館開館
47. 8. 1	皇太子・同妃両殿下行啓
50. 5. 14	第1回斎藤茂吉追慕全国短歌大会(昭和53年から改称、平成12年から斎藤茂吉記念全国大会として継続)
51. 8. 12	茂吉短歌ポスト設置
53. 10.	収蔵庫増築
54. 3. 25	斎藤家の箱根強羅別荘離れ(勉強部屋)の移築工事竣工
55. 10. 31	同上屋工事竣工
56. 3. 20	斎藤茂吉胸像建立(制作:桜井祐一)5月13日除幕
10. 1	斎藤茂吉生誕100年記念として記念館無料開館(57. 5. 31まで)
11. 30	ボイラー暖房を電気暖房に切替
57. 3. 5	生誕100年記念斎藤茂吉展(東京都新宿区 小田急百貨店) ～5. 10
5. 13	生誕100年記念斎藤茂吉追慕全国大会を山形県民会館にて開催(山形県・上山市共催) ～5. 15 みゆき公園内南側園地に歌碑(伊藤左千夫・島木赤彦・斎藤茂吉)を建立
9. 23	生誕100年記念斎藤茂吉展(滋賀県大津市 西武百貨店) ～10. 11
10. 29	常陸宮妃殿下お成り
58. 4. 14	財団法人斎藤茂吉記念館設立発起人会開催
4. 30	財団法人の基本財産として上山市出捐 ・不動産:(1)斎藤茂吉記念館 (2)箱根山荘の勉強部屋 (3)同上屋 ・動産:(1)現金10,000,000円
5. 23	財団法人斎藤茂吉記念館設立許可
5. 31	財団法人設立登記完了
8. 1	建物所有権移転登記上山市より財団への引継ぎ事務を完了
59. 2. 25	三笠宮憲仁親王殿下お成り
7. 8	開館以来入館者累計40万人
60. 10. 11	守谷誠二郎理事死去その遺産(東京都港区南青山三丁目435番地所在不動産等)は公正証書による遺言によって財団法人斎藤茂吉記念館が受遺者となる
11. 15	守谷誠二郎氏遺贈財産(不動産)移転登記完了
62. 6. 15	改修・増築設計監理委託契約締結(株式会社谷口建築設計研究所)
10. 17	三笠宮崇仁親王・同妃両殿下お成り
11. 1	改修・増築に伴う展示設計監理委託契約締結(株式会社環境設計組織)
63. 3. 25	改修・増築工事請負契約締結(株式会社竹中工務店東北支店)
4. 1	基金1,500,000,000円追加、計1,510,000,000円とする
4. 5	改修・増築工事起工式
6. 20	展示用映像ソフト制作委託契約締結(株式会社学習研究社映像ソフト局)

昭和		
63. 11. 14	改修工事のため休館	～平成元. 7. 31
12. 22	展示ケース工事請負契約締結	(株式会社竹中工務店東北支店)
12. 24	展示関係工事請負契約締結	(1) 情報装置工事(株式会社乃村工藝社) (2) 装飾造型工事(株式会社環境設計組織) (3) 映像音響装置工事(株式会社学習研究社映像ソフト局)
平成		
元. 4. 25	みゆき公園園路跨線橋新設事業協定	
	同事業完了	(2. 10. 31 上山市)
7. 15	改修・増築工事竣工	
8. 1	改修・増築工事竣工式、同祝賀会・開館	
12. 14	駐車場入口の土地建物買収登記完了	(9. 14 売買契約)
2. 8. 10	園路改修工事	(株式会社竹中工務店東北支店)
3. 12. 18	アプローチ整備工事請負契約締結	(株式会社竹中工務店東北支店)
4. 2. 27	皇太子殿下行啓	
5. 1	ロゴタイプ・シンボルマークのデザイン、看板のサインデザイン等の設計委託	(株式会社谷口建築設計研究所)
7. 1	山形新幹線の開通に伴い「北上ノ山駅」を「茂吉記念館前駅」に改称	
8. 10	身体障害者用通路敷石工事	(柏倉石材工業株式会社)
9. 19	ロードサイン工事	(株式会社甲子)
9. 21	集会室展示用パネル設置工事	(株式会社ノールインターナショナルジャパン)
6. 9. 20	開館以来入館者累計100万人	
7. 2. 15	勉強部屋上屋改修工事	(株式会社竹中工務店東北支店)
5. 31	国道13号案内標識板設置に係る斎藤茂吉記念館の表示設置	
10. 7. 3	建物改修工事(屋根瓦・外壁・軒天井等)	～7. 31
12. 4	上山農業高校跡地フェンス設置工事	(県道側) ～12. 22
11. 5. 6	駐車場自動販売機置場設置工事	～6. 4
	進入路改良工事	(県道入口・跨線橋入口) ～6. 10
8. 24	記念館排水桝嵩上改良工事	～9. 6
12. 10. 6	ドナウエッシンゲン市に斎藤茂吉歌碑建立	(国外建立歌碑第1号/上山市)
14. 2. 24	斎藤茂吉没後50年 第35回記念茂吉忌合同歌会を共催で執行	(寺行事:宝泉寺)
7. 1	記念館建物等の改修工事(屋根瓦・軒天井等外壁・消防用設備・誘導案内板等)	～15. 3. 5
10. 1	上山市より駐車場等の土地の譲受け登記完了	(平成14年9月5日譲受け)
12. 19	斎藤茂吉没後50周年記念実行委員会設立、構成団体として参画、事業の実施	
15. 7. 7	記念館建物等の改修工事(駐車場区画線・ラウンジ鉄骨塗装・ラウンジ軒天井・空調機・浄化槽エアポンプ・案内看板等)	～16. 3. 29
9. 10	斎藤茂吉没後50周年記念事業「斎藤茂吉晩年の居室(終焉の間)」復元・関連展示施設「茂吉とその家族たち」設置	～15. 9. 30(集会室内) 15. 10. 11完成
16. 7. 5	記念館建物等の改修工事(館内設置空調機・電気設備「受電施設」・事務室隣接ドライエリア部床・収蔵庫内湿度調節設備等)	～16. 11. 5

平成	
16. 8. 18	記念館倉庫建設工事 ～16. 9. 24(工事目的物引渡日16. 9. 29)
10. 30	2004最上川さくら回廊事業植栽式(染井吉野桜20本・枝垂桜30本植栽)
18. 6. 16	運営改善推進計画策定委員会設置・要綱の施行
19. 2. 15	主要地方道「山形上山線」整備に伴う新規案内標識3基設置・既存案内板2基の内容変更工事 ～3. 15
11. 14	運営改善推進計画を承認
20. 4. 1	入館料金改定(大人個人・同団体料金、団体適用人数、身体障害者割引新設)
4. 26	展示等音声解説機器(音声ガイドシステム)の導入運用
22. 4. 1	映像ソフトの制作(既存ソフトをデジタルハイビジョン化)
23. 3. 11	午後2時46分 東日本大震災発生(M9.0) 岩手・宮城・福島県沿岸部に大規模な津波により甚大な被害発生 福島第1原子力発電所の事故重なる 館内停電、翌日午後復旧、震災による直接の被害なし
3. 12	大震災により10日間(3. 12・3. 23～31)臨時休館
3. 24	主要地方道山形上山線改良に伴う案内表示板取外し解体撤去工事(弁天交差点)
24. 4. 1	公益財団法人登記、公益財団法人斎藤茂吉記念館となる 同時に特例民法法人(財団法人斎藤茂吉記念館)解散登記を行う
25. 5. 26	『赤光』発刊100年記念全国短歌コンクール表彰式・記念シンポジウム
7. 23	上山市内断水 ～24(影響微小)
8. 21	排水管改良(修繕)工事・雑水槽不具合箇所確認作業
26. 7. 6	集会室「茂吉晩年の居室」展示設備什器修繕 ～7. 12
27. 5. 1	AED(自動対外式除細動器)の館内設置
12. 5	館内空調和設備改修設置工事(臨時休館12. 5～12. 18)
29. 9. 1	斎藤茂吉記念館建物等改修工事期間中における休館～次年度(30. 4. 26)
30. 3. 27	斎藤茂吉記念館リニューアル工事完成(検査)・3. 28(現場確認)
4. 26	斎藤茂吉記念館リニューアル内覧会
4. 27	斎藤茂吉記念館リニューアルオープニングセレモニー(斎藤茂吉記念館玄関入口) ・リニューアル工事竣工祝賀会(日本の宿 古窯)
8. 24	斎藤茂吉記念館リニューアル工事竣工後3ヵ月点検
9. 1	斎藤茂吉記念館開館50周年記念祝賀会(日本の宿 古窯)
令和	
元. 5. 23	リニューアル施工業者による建物・設備等の1年点検と補修工事の実施
8. 3	三笠宮寛仁親王長女・彬子女王殿下館内御視察
2. 4. 3	新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館の実施 ～4. 15(延長4. 16～5. 6 ・再延長5. 7～5. 31)
12. 22	斎藤茂吉遺骨供養・安置並びに仏壇撥遣式(魂抜き)の実施(宝泉寺)
3. 4. 21	箱根強羅の勉強部屋の上屋内照明(天井8台)改修工事(LED化)の実施
12. 16	自動火災報知設備受信機更新工事の実施 ～12. 17
4. 1. 20	収蔵庫・常設展示室ハロン消火設備の容器更新工事の実施

2. 1年のあゆみ

令和		
4. 4. 1	山形県知事に公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律に基づく定款の一部変更(基本財産の変更)に係る変更届の提出	
	職員(事務局長)の任命辞令発令・職員(業務係主事兼学芸員・学芸員)の昇給辞令発令嘱託職員(専門員)2名の任命辞令発令	
4. 26	一般社団法人日本記念日協会より5月14日を斎藤茂吉記念日とする登録証交付	
5. 20	令和3年度山形県博物館事業共催負担金実績報告書の实地検査(検査員：山形県観光文化スポーツ部文化スポーツ振興課職員2名)	
6. 2	令和3年度業務執行監査(館内館長室 監事2名)	
6. 14	第38回理事会(館内集会室)	
	令和4年度第1回工事指名競争入札参加者審査委員会(倉庫建設)	
6. 15	職員(事務局長)退職	
6. 16	職員(事務局長)の任命辞令発令	
6. 28	第32回評議員会(上山市役所政策会議室)	
	第39回理事会(書面決議)	
7. 3	管理規則第3条の規定に基づく休館(7日間) ～7. 9	
7. 7	役員(理事2人)の変更登記	
7. 30	山形県知事に事業報告等に係る書類提出	
10. 4	第40回理事会(館内集会室)	
10. 11	令和3年度運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査(検査員：山形県観光文化スポーツ部文化スポーツ振興課職員2名)	
10. 25	第33回評議員(上山市役所政策会議室)	
11. 1	公益財団法人斎藤茂吉記念館職員採用辞令交付	
11. 27	山形県知事に公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律に基づく定款の一部変更(公益目的事業を行うために不可欠な特定財産の件数変更)に係る提出書を提出	
5. 2. 7	斎藤茂吉記念館受付職員採用面接(1名採用)	
3. 10	第41回理事会(館内集会室)	
3. 23	山形県知事に公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律に基づく事業計画等(令和5年度事業計画書・収支予算書等)に係る提出書の提出	
3. 28	第34回評議員会(上山市役所政策会議室)	
3. 30	山形県知事に定款の一部変更(基本財産の額の変更)に伴う変更届を提出	

3. 展 示

◎常設展示／常設設置

郷土が生んだ偉大な歌人斎藤茂吉の功績を称えとともに、茂吉に関連する作品・資料等の収集保存と、多くの輝かしい業績を永く後世に伝え、地域の学芸・文化の発展に寄与するための館内展示内容の拡充とともに、より深い理解を得るための情報提供として解説機器類の継続設置を行った。

○常設展示 - 地階：常設展示室「茂吉の世界とその作品」

斎藤茂吉の足跡を辿りながら、数々の業績と魅力を伝える作品「自筆書画・原稿・書簡・著書・遺品など」展示のほか、茂吉を深く理解するためのデジタル機器・グラフィック解説板の活用とともに、ふるさと山形・上山を生涯愛し続けた茂吉の様子をジオラマ等による紹介を主軸とする構成で展示した。

＊茂吉世界へのいざない(動画・ジオラマ演出)＊茂吉森羅万象(国内・海外・ふるさと／デジタル画像等展示)＊茂吉交遊相関図(少年期・青年期・壮年期・医学期・晩年期)＊茂吉とふるさと山形・上山(茂吉少年の庭／生家周辺古地図)＊茂吉の生涯(ジオラマ解説：2点)＊茂吉の作歌姿勢＊医学者茂吉(ジオラマ解説)＊茂吉の書画＊茂吉の業績＊茂吉の交遊＊茂吉の著書＊茂吉の肖像他

○常設映像展示 - 地階：映像展示室「斎藤茂吉の世界とその時代」

斎藤茂吉の生涯を概観し常設展示資料を補足するための展示映像について、定時的上映(約18分間・デジタルハイビジョン画像／静止画)を継続実施した。※映像解説資料「映像に出てくる斎藤茂吉のうた」を室内に配置(常時)

○常設展示 - 1階：集会室「茂吉の晩年そして終焉へ、家族・周辺の人びと」

斎藤茂吉が死去した居間・書斎(晩年の居室)の展示、次男宗吉(北杜夫)旧蔵の茂吉の遺骨保管のための仏壇・骨壺(遺骨埋骨後)・骨箱類の展示、茂吉晩年の様子を示すエピソードと密接にかかわる人々を紹介し、関連資料を展示した。また、2番組の選択上映の映像展示として「父・茂吉の思い出」と「茂吉追憶」、情報検索装置として「茂吉アーカイブス・茂吉ライブラリー」の継続設置により情報提供等を行った。

○常設展示 - 1階：ロビー「茂吉の人となり」「短歌とは／短歌全史」「斎藤茂吉短歌文学賞」「斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール」

展示室入口(階段・エレベーター通路脇)壁面を利用した展示として、タッチパネル式ディスプレイ(デジタルコンテンツ：斎藤茂吉記念館概説・茂吉全史／年譜・茂吉歌碑マップ)とグラフィックパネル(短歌とは・短歌全史／近代短歌の系譜・斎藤茂吉歌碑：全国・県内の歌碑分布図・建立数)の継続掲示、壁面メッシュパネルにおいて斎藤茂吉短歌文学賞の事業概要・各回受賞者と、斎藤茂吉ジュニア短歌コンクールの事業概要・最新の最優秀賞受賞作品6首ほか、優秀賞作品52首、入選作品全200首の掲示を行った。

○常設展示 - 別棟(みゆき公園内)：「箱根山荘の勉強部屋」

神奈川県箱根強羅の斎藤家別荘離れとして、茂吉が毎年夏に原稿等執筆のため滞在した「箱根山荘の勉強部屋」と「移築記念碑」の設置に伴い、人感センサーによる自動音声解説装置(照明連動・グラフィック展示)を継続的に運用した。

○常設設置 - 1階：ロビー「キッズサロン」「茂吉なりきり写真館」「茂吉短歌ポスト」等

入館した子どもから大人まで、楽しく遊びながら斎藤茂吉に親しむ空間として、ロビーの一部を利用した「キッズサロン」(茂吉短歌かるた・茂吉パズル・市販の学習遊具・絵本などを配置)、茂吉に変身して記念撮影を行う「なりきり写真館」、短歌の普及として気軽に作歌するための「茂吉短歌ポスト」の館内投稿窓口(自立ポスト)、茂吉自作短歌朗詠を継続的に設置した。

○常設設置 - 「展示情報等音声解説機器／音声ガイド」

施設概要・展示内容・作品鑑賞等の情報提供による入館者のサービス向上等を目的とした機器設備(日本語解説15台・英語訳解説5台の計20台)の有料貸出を行った。また、機器貸出時においてプログラムガイドを利用者に配布した。

※令和4年度の貸出利用台数：115台

◎ 特別展／企画展示

斎藤茂吉記念館を周知するとともに館内常設展示資料の補足と斎藤茂吉の魅力・作品などに関して、幅広い年齢層から理解を得るための特別展を、年度内において2回開催した。さらに、関連印刷物として目録を兼ねたチラシとポスターを作成し、関係者・団体等に配布し本展の広報に努めた。

○特別展 - 地階：守谷夫妻記念室「収蔵資料展-斎藤茂吉、新たな魅力の発見-」

新たな資料の収集活動状況等の周知と館内常設展示資料の補足、また、日ごろから展示する機会が少ない資料等を中心に斎藤茂吉の魅力について、理解を深めてもらうため開催した。展示資料としては、墨書作品(半切・色紙・短冊等)を中心に、原稿、絵画、書簡、日用品(食器、置物等)、写真、解説パネル等を展示した。

※展示資料点数：53点(解説・写真パネル等を含む)

※会期：令和4年4月29日(金)から同年8月30日(火)まで「101日間」

※会場：守谷夫妻記念室(地階)

※PRのためチラシ・ポスター等の印刷物作成・配布、テレビコマーシャル、マスコミ各社への投げ込み、Webサイト掲載などを行った。



特別展「収蔵資料展」チラシ・ポスター

○生誕140年特別展 - 地階：守谷夫妻記念室「若き日の斎藤茂吉-上山から東京へ-(そして医学者茂吉、長崎・海外に向かう)」

上山に生まれて上京後は斎藤家の一員となり青年期に至るまでの斎藤茂吉の様子と、その時々的心情等を表した作品・資料を介して、若き茂吉の姿をとらえながら、数多くの優れた作品を残した背景等を探るため、生誕140年を記念して開催した。主要展示資料としては、少年・青年期の墨書作品、絵画、書簡を中心に、原稿、旅行トランク等と解説パネルにより構成・展示を行った。

※展示資料点数：43点(解説・写真パネル等を含む)

※会期：令和4年9月16日(金)から同5年3月31日(金)まで「163日間」

※会場：守谷夫妻記念室(地階)

※チラシ・ポスター等の印刷物作成・配布、テレビコマーシャルの実施、ラジオ出演による周知、マスコミ各社に対する周知とWebサイト上におけるPRを展開した。



特別展「若き日の斎藤茂吉」チラシ・ポスター

4. 資料収集・管理

◎ 資料収集

斎藤茂吉を中心とした作品・資料等の収集、寄託品を含む収蔵品を円滑に管理・活用するための調査と整理を行った。

令和3年度・令和4年度/新規				
*基本財産収蔵品(A評価資料)	2,472点：	2,465点	+	7点
*その他の収蔵資料(B評価・C評価無資料)	3,887点：	3,886点	+	1点
*除外資料(工事用記録映像・一般歌集・図書等)	4,207点：	(4,084点	+	*123点)
*新規除外資料(図書資料のみ)	108点：	(*123点)		108点
合計	10,674点：	10,558点	+	116点

＊寄託品資料《個人短期:965点/個人長期:171点/上山市:2,208点/山形県:1点》

合計 3,345点

収蔵資料数 総計 14,019点

5. 協力事業

◎ 資料貸出・撮影・掲載に関する協力

各種団体の文化活動に対する調査、資料提供などの協力を行った。

○団体・専門機関・出版社等に対する資料の貸与・調査、写真資料掲載等のための協力

＊写真資料の貸与及び印刷物等の掲載の承認 申請許可件数：8件／点数：20点

＊資料撮影(館内撮影)・転載(掲載)の承認 申請許可件数：4件／点数：5点

＊収蔵資料の貸与及び展示の承認 申請許可件数：2件／点数：9点

○各種事業への協力(貸出等の点数は上記承認実績に含む)

＊村山市立図書館展示会「歌人 高橋宗伸展」

村山市立図書館主催により令和4年6月1日から同年6月30日まで開催された展示会にあたり色紙・原稿用紙・写真資料(10点)を貸し出した。

＊山寺芭蕉記念館企画展「子規からの近現代俳句ー子規の俳句革新から現代俳句までー」

山寺芭蕉記念館(公益財団法人山形市文化振興事業団)主催により令和4年11月26日から同年5月26日まで開催された企画展にあたり資料(1点)を貸し出した。

◎ 各種団体の文化活動に対する協力

○外部団体(個人)の依頼による斎藤茂吉等関連の調査等の協力

＊資料持ち込みによる内容調査(年度内随時)

＊個人・団体発行の冊子・広報紙等への執筆及び情報・資料等の提供

＊斎藤茂吉歌碑建立に伴う情報提供と資料調査

○各種団体の文化活動等に対する協力

＊第6回U-39やましん紙上歌会

山形新聞社の主催により、令和4年4月15日から同年9月15日まで開催されたやましん紙上歌会の後援団体として協力した。

＊斎藤茂吉記念第29回中川町短歌フェスティバル

北海道中川郡中川町教育委員会の主催により、令和4年6月1日から短歌募集を行い同年10月31日に作品集を発刊した中川町短歌フェスティバルの後援団体として協力した。

＊かみのやま温泉かかし展示9days

上山市内小・中学校応募短歌作品の選歌等に協力(展示期間：令和4年9月10日から同月18日まで)した。

＊かみのやま博物館連絡会(上山市内博物館3館)

3館共同印刷物(他機関からの支援・後援・広告協賛/上山市・同教育委員会・上山市観光物産協会・明日のそばを語る会)として、「かみのやまウェルカムパスポート」の継続運用(令和元年10月1日より)を行った。(有効期限：発行から2年間)

＊「市報かみのやま」への寄稿

「市報かみのやま」の斎藤茂吉生誕140年を記念した特別企画にあたり、秋葉四郎館長の随筆「茂吉入門ーその魅力・その偉大さー」を掲載(令和4年4月号から令和5年3月号までの全12回)した。

6. 出版

○「斎藤茂吉記念歌集」第48集

生誕140年第48回斎藤茂吉記念全国大会事業の関連出版物として、一般投稿作品とジュニア短歌コンクール入選作品を収載し斎藤茂吉生誕日に発行した。

※A5判131頁(令和4年5月14日発行) 一般作品：618首(人)・第19回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール入選作品：200首、計818首収載

○「2021(令和3)年度斎藤茂吉記念館年報 通巻第37号」(2021/4～2022/3)

1年のあゆみ、諸事業実績、法人運営、入館者状況、決算報告、新規資料一覧等を掲載した。

※A4判26頁(令和4年12月15日発行)

○館報「茂吉記念館だより-生誕140年記念号- 第25号」

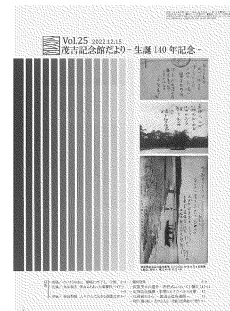
外部寄稿(3氏)、館長随筆、茂吉の遺骨・埋骨式について(報告)、定例歌会概要、収蔵資料紹介、短信(掲示板)等を掲載した。

※A4判14頁(令和4年12月15日発行)

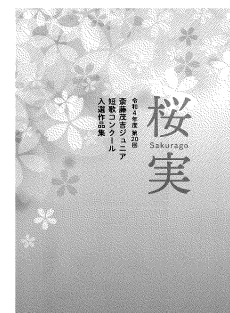
○第20回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール入選作品集「桜実 Sakurago」

山形県・上山市・上山市教育委員会と共催事業として実施した斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール事業の一環として、最優秀作品・優秀・入選作品全200首と選考委員の選評・最優秀作品受賞者のことば等を掲載した作品集「令和4年度第20回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール入選作品集 桜実(Sakurago)」を、県内市町村教育委員会、応募協力学校(小・中・高校)、図書館等に配布した。

※A5判54頁(令和5年3月15日発行)



館報「茂吉記念館だより-生誕140年記念号-第25号」



第20回入選作品集「桜実」

7. 普及活動

◎斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール

児童・生徒が、短歌づくりに親しみ、生まれ育った地域を再認識、再発見するとともに、美しい日本語を見直すことで、国語力の向上を通じた文化の創造と振興を図るため、児童・生徒を対象に山形県・上山市・上山市教育委員会とともに主催し実施した。

○令和3年度第19回(前年度)応募作品における最優秀賞作品・優秀賞作品・入選作品の賞状授与

入選作品集「桜実」及び関係機関・報道等において発表した最優秀賞受賞者6人(小・中・高校の各部門2首/計6作品)の表彰式を、生誕140年第48回斎藤茂吉記念全国大会開催時(令和4年5月15日/会場：三友エンジニア体育文化センター・エコーホール)に実施した。また、県内外の各賞受賞校(者)に賞状(令和4年5月15日付)を郵送した。

○第20回短歌作品募集と選考(作品選考)

*小・中・高校の児童・生徒を対象とした短歌作品の応募要項策定(チラシ印刷)・募集(学校・短歌団体単位での応募：1人1首)を実施した。

(募集期間：令和4年11月11日から同5年1月13日まで)

※主催者打ち合わせ会：令和4年10月18日(斎藤茂吉記念館)

※応募総数10,502首(県内5,387首・県外5,115首)/応募学校数141校(県内60校・県外81校)

*選考委員による作品選考(第1次審査「200首選考」令和5年1月31日)(第



第20回作品募集チラシ

2次審査「60首選考／重複選考により53首」同年2月14日）（最終選考「6首／小・中・高校各2首」同年2月17日）を実施するとともに、最終選考後に最優秀賞を発表し、関係機関・報道等に通知した。

※第1次選考選者：山形県内在住の歌人14氏（山形県歌人クラブ会員）

※第2次・最終選考選者：県内外著名歌人：大瀧保・田村元・結城千賀子の3氏

※最優秀賞の表彰式は、令和5年5月14日開催予定の没後70周年第49回斎藤茂吉記念全国大会（令和5年度事業）において実施するものとし、合わせて優秀賞及び入選を対象とした表彰（賞状の授与）に伴う準備を行った。（最優秀賞・優秀賞・入選の各賞状：令和5年5月14日付）

◎最優秀・優秀・入選作品の掲示（斎藤茂吉記念館内ロビー壁面）

令和3年度第19回の最優秀作品（小・中・高校各2首／計6首）のほか、優秀作品（52首）・入選作品（200首）を、斎藤茂吉記念館内1階壁面に掲示した。

◎茂吉短歌ポスト

短歌の普及拡大と啓発のため、通年事業として「短歌ポスト」を設置するとともに、投稿用紙を兼ねた印刷物の配布、投稿作品の選歌（県内主要歌人による選歌「入選3首・佳作5首」）を行い、入選者を公表した。また、入選・佳作・投稿全作品を掲載する「茂吉短歌ポスト作品集 第28集」を発刊した。

※50首程度を目処に選歌を依頼し、令和4年度は1回実施した。入選・佳作者には賞状を贈呈、選歌結果を斎藤茂吉記念館ホームページにおいて公開した。

※選歌（投稿）数：第133回（山川ひろみ氏 選）54首／入選3首・佳作5首

※「茂吉短歌ポスト作品集 第28集」の発刊／第129・130・131・132回の各回入選・佳作作品と全投稿作品（210首）を収載し、令和4年8月31日付で発行した。

※A5判46頁（応募者全員・関係者・関連施設・関係団体等に配布／送付）

◎講座等事業

○第21回・第22回定例歌会

斎藤茂吉記念館諸事業の周知・誘客と短歌実作の向上等を目的に、平成25年度から行っている超結社の歌会形式による定期的歌会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、第21回・第22回については集会的な歌会を取りやめ、紙上歌会として開催した。また、各回ともに参加者による投稿歌の互選・歌評と、講師による全作品を歌評する紙上歌会として、これまで定例歌会に参加実績のある歌人等を対象に、案内チラシによる作品募集を行った。さらに、各回の紙上歌会に際して講師と参加者の歌評を掲載する「定例歌会《紙上歌会》作品集」を発行した。

※第21回定例歌会（紙上歌会）

※募集期間：令和4年6月10日から同年6月24日まで／定員50人／参加費：無料

※講師：秋葉四郎氏（斎藤茂吉記念館館長・歌人「歩道」発行人）

※作品一覧を参加者に郵送（返信葉書同封）し互選・歌評を依頼（締切：令和4年7月15日）

※参加（投稿）者数：45人（首）

※紙上歌会作品集発行（互選結果・講師選歌公表）：令和4年8月9日

※第22回定例歌会（紙上歌会）

※募集期間：令和4年10月14日から同年11月1日まで／定員50人／参加費：無料

※講師：秋葉四郎氏（斎藤茂吉記念館館長・歌人「歩道」発行人）

※作品一覧を参加者に郵送（返信葉書同封）し互選・歌評を依頼（締切：令和4年11月25日）

※参加(投稿)者数：57人(首)

※紙上歌会作品集発行(互選結果・講師選歌公表)：令和4年12月26日

◎その他

○ホームページの開設(各種情報提供)

斎藤茂吉記念館・斎藤茂吉の諸情報の提供、諸事業に関する情報発信等を目的に、公式ホームページを開設、定期的に情報を更新した。(URL <https://www.mokichi.or.jp>)

○有料動画「斎藤茂吉ものがたり-その魅力、その偉大さ-」配信とDVD作製・販売

館長と著名歌人(梅内美華子氏)の出演による斎藤茂吉記念館内外を巡る動画番組『斎藤茂吉記念館オンラインツアー 秋葉四郎館長が語る「斎藤茂吉ものがたり その魅力、その偉大さ」』の有料配信を令和3年8月2日から令和4年8月1日までの間実施するとともにDVDを作成、販売した。

また、視聴方法、購入方法等は斎藤茂吉記念館ホームページにおいて告知した。



特典付DVD
「斎藤茂吉ものがたり-その魅力、その偉大さ-」

※DVDはケース入りで200枚作製、購入特典として斎藤茂吉記念館無料入館券(2人無料／令和7年12月27日まで有効)を添付し館内において販売した。

○普及版パンフレット(令和5年度版)作成・配布

前年度に引き続き普及版パンフレットを作成して上山市内の宿泊施設、飲食店、観光施設等に配布した。次年度(令和5年度)の年間イベントガイド(年間展示・行事スケジュール等)のほか、施設概要・展示内容、上山市内の詳細なマップ等を掲載した。また、パンフレットに入館者の増加を目的に入館料金割引(大人・学生各100円引、小人50円引)の特典を付した。



普及版パンフレット

8. 顕彰事業

◎斎藤茂吉記念全国大会

本県の生んだ偉大な歌人斎藤茂吉の生誕を記念し、輝かしい業績の普及及び顕彰、さらに、地域文化の向上と学芸文化の振興のため、生誕140年第48回斎藤茂吉記念全国大会を開催するとともに全国大会記念歌集を作成した。また、令和4年4月26日に一般社団法人日本記念日協会から認可された「斎藤茂吉記念日」(5月14日)を大会当日に公表した。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場の入場人数を制限したほか、これまで開催していた記念レセプションを中止した。さらに、次年度開催予定の没後70周年第49回斎藤茂吉記念全国大会の事業計画策定及び参加・同歌集第49集投稿募集案内等に取り組んだ。

○生誕140年第48回斎藤茂吉記念全国大会の概要

※令和4年5月15日(日)：墓前行事・斎藤茂吉記念歌集第48集の献上：関係者のみ列席(斎藤家・斎藤茂吉記念全国大会事業主催者・斎藤茂吉記念全国大会運営委員等)／斎藤茂吉の遺骨埋骨式・墓参 参列者50人／斎藤茂吉記念日(5月14日)の認定公表・第33回斎藤茂吉短歌文学賞贈呈式(賞の贈呈・選考経過報告・受賞者挨拶)・第19回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール最優秀作品表彰式(受賞者6人・選考経過報告)・記念鼎談「斎藤茂吉とその家族(妻・子・孫たち)」(斎藤茂一・斎藤由香・秋葉四郎)・記念講演会「ニュース映画を見る斎藤茂吉」(吉川宏志氏) 参加者：180人(会場：三友エンジニア体育文化センター・エコーホール)

○斎藤茂吉記念歌集第48集の発行

一般投稿作品とジュニア短歌コンクール入選作品を収載し、斎藤茂吉生誕日の令和4年5月14日付で発行した。

＊A5判131頁 一般作品：618首(人)・児童作品(第19回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール入選作品)：200首、計818首収載

＊歌集編集委員会の開催：令和4年4月7日(斎藤茂吉記念館集会室) 委員4氏出席

○没後70周年第49回斎藤茂吉記念全国大会事業計画の策定

＊運営委員会の開催(令和4年8月29日)／斎藤茂吉記念館集会室：「没後70周年第49回斎藤茂吉記念全国大会日程・同記念歌集第49集募集要項等について」「運営委員の委嘱状交付」委員(歌人)：大瀧保・鎌上純子・雁部貞夫・布宮雅昭・皆川二郎の5氏

※没後70周年第49回斎藤茂吉記念全国大会参加と同記念歌集第49集投稿募集及び広報／募集期間：令和4年11月から同5年3月3日(投稿募集)・同5年4月18日(大会参加募集)まで

＊没後70周年第49回斎藤茂吉記念全国大会：令和5年5月14日(日)

墓前行事／宝泉寺：読経・焼香・記念歌集献土(関係者のみ)、記念

行事／会場：三友エンジニア体育文化センター(エコーホール)：第34回斎藤茂吉短歌文学賞贈呈式、第20回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール最優秀作品表彰式、没後70周年記念座談会(第一部「晩年の斎藤茂吉とその短歌」、第二部「斎藤茂吉以後の短歌・歌人たち」)：登壇者小島ゆかり・中川佐和子・佐佐木頼綱《進行》・雁部貞夫の4氏、

※参加事前申込者に限り令和5年5月12日から同15日までの4日間、斎藤茂吉記念館の入館料を無料とした。

＊斎藤茂吉記念歌集第49集

1人1首(題：自由)・投稿作品はすべて記念歌集に掲載・投稿料：有料



第49回斎藤茂吉記念全国大会参加・記念歌集第49集投稿募集案内チラシ

◎斎藤茂吉短歌文学賞

斎藤茂吉の功績を記念し、短歌の分野において優れた業績をあげた者に贈られる斎藤茂吉短歌文学賞は、山形県と当財団が設置したもので、第33回の賞の贈呈と第34回の選考を行った。

＊第33回斎藤茂吉短歌文学賞贈呈式(生誕140年第48回斎藤茂吉記念全国大会時／令和4年5月15日(日)・会場：三友エンジニア体育文化センター・エコーホール 受賞者：岡野弘彦氏／作品：歌集『岡野弘彦全歌集』(青磁社刊)

＊第34回斎藤茂吉短歌文学賞：受賞者：佐藤通雅氏／作品：『岸边』(角川書店刊)

◎没後70周年第56回記念茂吉忌合同歌会

斎藤茂吉を顕彰するとともに県内歌壇等の振興・交流等を図るための茂吉を偲ぶ超結社の行事として、没後70周年を記念する特別行事「記念座談会」と歌会を、茂吉の命日に近い日曜日にあたる令和5年2月26日(日)に開催した。

＊主催者打ち合わせ会(令和4年9月22日／斎藤茂吉記念館)

＊没後70周年第56回記念茂吉忌合同歌会／会場：斎藤茂吉記念館集会室

＊内容：記念座談会「山形の歌人、師を語る」(井上葎子・大瀧保・佐藤幹夫・布宮雅昭の4氏)・歌会(選者講評・特選・入選者表彰等)

※選者講評：大瀧保・布宮雅昭・山川ひろみの3氏(各選者ごと特選1首・入選2首を選歌)

※歌会出席者：60人(一般43人・関係者等17人)

- ※「没後70周年 第56回記念茂吉忌合同歌会作品集」(令和5年2月26日発行)
※B5判10頁・投稿数：95首(人／掲載取り下げ1首含)
- ※「没後70周年 第56回記念茂吉忌合同歌会入選作品」(令和5年2月26日発行)
※B5判2つ折・特選3首、入選6首

9. 法人運営(公益財団法人の運営体制の整備等)

◎斎藤茂吉記念館友の会に関する規程に基づく運営・事業の実施

斎藤茂吉記念館に対する協力及び理解を高め、事業活動の推進に資することを目的として、斎藤茂吉記念館開館50周年を記念し平成29年度において制定した公益財団法人斎藤茂吉記念館友の会に関する規程に基づき、入会の勧誘・促進と周知等の事業運営を継続的に実施した。

◎公益財団法人斎藤茂吉記念館大使の任命

斎藤茂吉並びに斎藤茂吉記念館の普及・周知等のために、斎藤茂吉の親族を対象に大使として任命しているが、前回の任期が満了したことに伴って再任命(令和4年4月1日～同6年3月31日までの2年間)した。

※任命対象者(斎藤茂吉の孫)2氏：斎藤茂太氏長男 斎藤茂一氏・北杜夫氏長女 斎藤由香氏

◎斎藤茂吉の親族等に対する対応

- ※上山市金瓶宝泉寺の斎藤茂吉墓域管理並びに整備等の協力を行った。(宝泉寺・金瓶学校保存会の活動に対する協力等)
- ※令和2年度に茂吉の次男斎藤宗吉(北杜夫)氏の遺族から受領した斎藤茂吉の遺骨について、斎藤家遺族、親族等を招いて生誕140年第48回斎藤茂吉記念全国大会の墓前行事後に「埋骨式」を行い埋骨した。

◎施設管理等の整備拡充事業

○管理規則第3条第1項に基づく休館及び休館日の活用

7月の休館日「令和4年7月3日から同月9日まで」を利用して常設展示室内の清掃作業と、職員の知識向上のための歌碑見学等の研修を行った。

※常設展示室の清掃作業：令和4年7月3日から同月4日まで

※職員研修：令和4年7月8日(上山市内／職員4名)

○斎藤茂吉記念館施設・設備等の管理

- ※事務・事業用ノートパソコン1台設置(令和4年4月28日)
- ※斎藤茂吉記念館別棟倉庫(上山市金瓶湯坂山地内)建設工事及び既存倉庫解体工事(令和4年8月24日から同年10月31日)
 - ※倉庫設計業務委託(令和4年4月4日から同年5月31日)
 - ※倉庫工事業者指名競争入札(令和4年8月19日)
 - ※建築確認検査(令和4年11月15日／工事完了)
- ※斎藤茂吉記念館別棟収納庫(上山市金瓶湯坂山地内)設置(令和4年9月26日)
- ※斎藤茂吉記念館既存倉庫(上山市金瓶湯坂山地内)改修工事(エアコン設置・窓塞ぎ)(令和4年10月15日)
- ※斎藤茂吉記念館建物各所(漏水部屋根・玄関軒天井・ラウンジ軒天井・ラウンジ柱塗装)修繕工事(令和4年10月24日から同年11月15日)
- ※斎藤茂吉記念館内・別棟設置消火器更新(令和4年12月27日)

- *事務・事業用デスクトップ1台設置(令和5年3月16日)
- *館内エレベーター設備機器と周辺設備の利用案内と管理(定期点検)
- *斎藤茂吉記念館収蔵庫内湿度調節器修繕(令和5年3月23・24日)
- *多目的トイレの利用案内と管理
- *その他、建物内外のバリアフリー箇所の案内と管理

◎公益事業の推進に資するための斎藤茂吉記念館内における頒布事業の実施

斎藤茂吉記念館館内頒布品を対象に、上山市ふるさと納税制度に基づく返礼品の登録を前年度より行い、継続的に物販業務を実施した。

- *斎藤茂吉記念館内展示資料等に関連するものを中心とした自主作製頒布：73種(有料)
- *見学者に有益である資料について関連業者からの委託頒布：31種(有料)

10. 会議・役員・職員

◎理事会・評議員会の開催状況

○第38回理事会：令和4年6月14日(斎藤茂吉記念館集会室)

- *承認事項
 - 承認第32号：公益財団法人斎藤茂吉記念館令和3年度事業報告、計算書類等について
- *決議事項
 - 議第113号：重要な使用人の選任について
 - 議第114号：公益財団法人斎藤茂吉記念館第32回評議員会の招集決定について
- ※報告事項 (1)職務執行報告について 1. 事業執行状況 2. 入館者状況
 - (2)公益財団法人斎藤茂吉記念館令和3年度資金運用状況報告について

○第32回評議員会：令和4年6月28日(上山市役所政策会議室)

- *承認事項
 - 承認第69号：公益財団法人斎藤茂吉記念館令和3年度計算書類等について
- *決議事項
 - 議第64号：公益財団法人斎藤茂吉記念館理事の選任について
- ※報告事項 (1)公益財団法人斎藤茂吉記念館令和3年度事業報告について
 - (2)職務執行報告について 1. 事業執行状況 2. 入館者状況
 - (3)公益財団法人斎藤茂吉記念館令和3年度資金運用状況報告について

○第39回理事会：令和4年6月28日(書面決議)

- 議第115号：代表理事、業務執行理事の選定及び資金運用責任者の任命について

○第40回理事会：令和4年10月4日(斎藤茂吉記念館集会室)

- *決議事項
 - 議第116号：公益財団法人斎藤茂吉記念館令和4年度収支予算の一部変更について
 - 議第117号：公益財団法人斎藤茂吉記念館就業規則の一部改正について
 - 議第118号：公益財団法人斎藤茂吉記念館第33回評議員会の招集決定について
- ※報告事項 (1)職務執行報告について
 - ア. 事業執行状況 イ. 入館者状況 ウ. その他
 - (2)資金運用状況報告について

○第33回評議員会：令和4年10月25日(斎藤茂吉記念館集会室)

***承認事項**

承認第70号：公益財団法人斎藤茂吉記念館令和4年度収支予算の一部変更について

承認第71号：公益財団法人斎藤茂吉記念館就業規則の一部改正について

***決議事項**

議第65号：公益財団法人斎藤茂吉記念館定款の一部変更について

※報告事項 (1)職務執行報告について ア.事業執行状況 イ.入館者状況

(2)公益財団法人斎藤茂吉記念館資金運用状況報告について

○第41回理事会：令和5年3月10日(斎藤茂吉記念館集会室)

***承認事項**

承認第33号：公益財団法人斎藤茂吉記念館令和5年度事業計画並びに収支予算について

承認第34号：基本財産(公益目的事業を行うために不可欠な特定財産以外のもの)の除外について

承認第34号：公益財団法人斎藤茂吉記念館令和5年度資金運用計画について

***決議事項**

議第119号：公益財団法人斎藤茂吉記念館第34回評議員会の招集について

議第120号：公益財団法人斎藤茂吉記念館給与規程の給料表改定について

議第121号：重要な使用人の選任について

※報告事項 (1)職務執行報告について ア.事業執行状況 イ.入館者状況

○第34回評議員会：令和5年3月28日(上市市役所政策会議室)

***承認事項**

承認第72号：公益財団法人斎藤茂吉記念館令和5年度事業計画並びに収支予算について

承認第73号：公益財団法人斎藤茂吉記念館令和4年度資金運用計画について

承認第74号：公益財団法人斎藤茂吉記念館給与規程の給料表改定について

***決議事項**

議第66号：基本財産(公益目的事業を行うために不可欠な特定財産以外のもの)の除外について

議第67号：公益財団法人斎藤茂吉記念館定款の一部変更について

※報告事項 (1)職務執行報告について ア.事業執行状況 イ.入館者状況

◎役員の就任状況(敬称略)

○理事

代表理事	清	野	伸	昭
理 事	晋	道	純	一
理 事	佐	藤	信	幸
理 事	平	井	康	博
理 事	五	十	嵐	庄
理 事	土	屋		講

業務執行理事	木	村	義	博（令和4年6月28日退任）
業務執行理事	會	田	啓	一（令和4年6月28日就任）

○監事

監 事	川	合	賢	助
監 事	井	上	真	一

○評議員

評 議 員	横	戸	長	兵 衛
評 議 員	長	澤	長	右衛門
評 議 員	横	戸		隆
評 議 員	大	瀧		保
評 議 員	山	川	庸	久
評 議 員	後	藤	恒	裕
評 議 員	松	本	佳	子

◎職員構成の状況

館長(事業等業務総括)	秋	葉	四	郎
事務局長(兼業務執行理事/管理運営事務総括)	木	村	義	博(令和4年6月15日退職)
事務局長(兼業務執行理事/管理運営事務総括)	會	田	啓	一(令和4年6月16日任命辞令発令)
業務係 主事兼学芸員	五十嵐	善	隆	
業務係 学芸員	佐	藤	結	子
業務係 専門支援員(非常勤)	村	尾	二	朗
庶務係 専門員(嘱託)	遠	藤	星	子
庶務係(嘱託)・事務員	佐	藤	康	平(令和4年11月1日事務員任命辞令発令)

11. 入館者状況

◎月別入館者状況

(単位:人)

		令和4年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	合 計
個 人	大 人	286	380	296	212	309	299	337	381	141	70	174	180	3,065
	学 生	3	5	3	14	23	9	12	22	15	5	10	24	145
	小 人	5	16	3	10	19	6	3	1	3	1	5	14	86
	計	294	401	302	236	351	314	352	404	159	76	189	218	3,296
団 体	大 人	48	94	113	28	76	118	83	78	11		16		665
	学 生						20			9				29
	小 人		4				3	2	4					13
	計	48	98	113	28	76	141	85	82	20		16		707
減額・身障者・免除・招待	大 人	123	244	157	80	175	164	207	188	81	33	127	117	1,696
	学 生		4			11	7	10	7	5	1	3	4	52
	小 人	1	25	31	3	8	5	2		1		4	6	86
	料金変更			2	2					9			2	15
	計	124	273	190	85	194	176	219	195	96	34	134	129	1,849
合 計		466	772	605	349	621	631	656	681	275	110	339	347	5,852
1日平均		18	29	24	17	24	24	24	27	11	5	14	13	19
開館日数		26	27	25	21	26	26	27	25	24	24	24	26	301

◎前年度対比表

(単位:人)

	令和3年度	令和4年度	増 減	対 比
4月	179	466	287	260.3 %
5月	464	772	308	166.3 %
6月	266	605	339	227.4 %
7月	314	349	35	111.1 %
8月	400	621	221	155.2 %
9月	290	631	341	217.5 %
10月	589	656	67	111.3 %
11月	664	681	17	102.5 %
12月	291	275	△ 16	94.5 %
1月	126	110	△ 16	87.3 %
2月	143	339	196	237.0 %
3月	197	347	150	176.1 %
合 計	3,923	5,852	1,929	149.1 %

○概要

* 入館者数 : 5,852人

* 入館収入 : 3,005,950円

○休館日

* 毎週水曜日

* 7月3日～7月9日まで

* 12月28日～1月3日まで

※管理規則に基づく休館

12. 決算報告

◎貸借対照表（令和5年3月31日現在）

（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	716,623	6,241,713	△ 5,525,090
未収入金	229,680	242,131	△ 12,451
棚卸資産	3,501,731	2,849,728	652,003
貯蔵品	22,776	27,969	△ 5,193
流動資産合計	4,470,810	9,361,541	△ 4,890,731
2. 固定資産			
(1)基本財産			
建物（基）	684,802,506	720,258,196	△ 35,455,690
土地（基）	218,785,300	218,785,300	0
収蔵品	255,590,515	253,760,515	1,830,000
基本財産有価証券	330,000,000	330,000,000	0
基本財産定期預金	265,000,000	295,000,000	△ 30,000,000
基本財産合計	1,754,178,321	1,817,804,011	△ 63,625,690
(2)特定資産			
定期預金（資産取得資金）	0	4,700,000	△ 4,700,000
定期預金（退職給与引当金）	3,232,241	3,232,241	0
普通預金（友の会・事業募金）	0	13,000	△ 13,000
特定資産合計	3,232,241	7,945,241	△ 4,713,000
(3)その他固定資産			
建物（運）	2,988,936	87,024	2,901,912
什器備品	2,667,762	2,563,220	104,542
構築物	8,301,410	10,090,649	△ 1,789,239
機械装置	635,752	5,503,395	△ 4,867,643
収蔵品	11,017,589	11,014,589	3,000
土地（運）	59,879,650	59,879,650	0
電話加入権	738,510	738,510	0
運用財産定期預金	45,000,000	39,300,000	5,700,000
その他固定資産合計	131,229,609	129,177,037	2,052,572
固定資産合計	1,888,640,171	1,954,926,289	△ 66,286,118
資産合計	1,893,110,981	1,964,287,830	△ 71,176,849
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,360,443	1,579,929	780,514
預り金	455,373	429,548	25,825
賞与引当金	1,524,240	1,338,948	185,292
流動負債合計	4,340,056	3,348,425	991,631
2. 固定負債			
退職給付引当金	3,232,241	3,232,241	0
固定負債合計	3,232,241	3,232,241	0
負債合計	7,572,297	6,580,666	991,631
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
民間補助金	5,658,500	5,156,500	502,000
寄附金	39,000	77,000	△ 38,000
募金	145,000	425,000	△ 280,000
指定正味財産合計	5,842,500	5,658,500	184,000
（うち基本財産への充当額）	0	0	0
（うち特定資産への充当額）	(5,842,500)	(5,658,500)	184,000
2. 一般正味財産	1,879,696,184	1,952,048,664	△ 72,352,480
（うち基本財産への充当額）	0	0	0
（うち特定資産への充当額）	0	(4,700,000)	△ 4,700,000
正味財産合計	1,885,538,684	1,957,707,164	△ 72,168,480
負債及び正味財産合計	1,893,110,981	1,964,287,830	△ 71,176,849

※資料／ 1. 新規資料一覧 2. 新規図書一覧

1. 新規資料一覧（基本財産収蔵品）

作 者	資 料 内 容	材質・技法	形 状	員 数
-----	---------	-------	-----	-----

○全紙・半切・半切大

斎藤茂吉	あめつちに貫き徹り正しかるいき ほひのまへに何ぞさやらふ 歌集『寒雲』収載 ※箱書「茂吉和歌 あめつちに」 「茂吉山人自題」	絹本墨書	半切(掛軸)	1
------	---	------	--------	---

○絵図

斎藤茂吉	「貝殻草」 昭21. 8. 22 大石田町にて 『斎藤茂吉全画集』収載(No.38)※収載シール付	紙本淡彩	半切(掛軸/二重箱入)	1
平福百穂	「水墨山水」	墨書	色紙(額装)	1

○書簡

斎藤茂吉	黒江太郎宛(昭和24年4月29日) ※斎藤茂吉全集収載No. 7073	墨書	封書	1
伊藤左千夫	楨不言舎(楨豊作)宛 封筒(明治37年7月9日・消印7/10) 額装別封書付(明治36年11月26日) ※伊藤左千夫全集収載No. 267・328	墨書	封書(額装)	1
伊藤左千夫	蔵真一郎宛 封筒(明治39年7月6日) 額装別封書付 ※伊藤左千夫全集収載No. 604・1296	墨書	封書(額装)	1
伊藤左千夫	蔵真一郎宛 封筒(明治43年2月15日) ※伊藤左千夫全集収載No. 1278	墨書	封書(額装)	1

○斎藤茂吉／旧蔵本

Erich Becher	『Geisteswissenschaften und Naturwissenschaften』 裏表紙「大正十二(一九二三)年十二月九日 獨逸ミュンヘンにて求之.五・五金貨マルク也 茂吉山人誌」※茂吉自筆(推定)	印刷	書籍(単行本)	1
--------------	---	----	---------	---

2. 新規図書一覧

著者・編者	図 書 名	著者・編者	図 書 名
紀野 恵	歌集 遣唐使のものがたり	加藤 治郎	歌集 海辺のローラーコースター
米川 千嘉子	歌集 雪岱が描いた夜	結城 千賀子	歌集 雨を聴く
木下 のりみ	歌集 真鍮色のロミオ	寺島 博子	歌集 ひすいの時間
中西進・結城文	The Country Where Turtles Cry Climate and Poetry of Japan	山中 律雄	歌集 淡黄
吉野 裕之	吉野裕之歌集	松村 由利子	ジャーナリストと謝野晶子
大貫 孝子	歌集 家跡	神谷 朋子	歌集 月ふとりゆく
秋山 律子	歌集 河を渡って木立の中へ	中川 佐和子	歌集 夏の天球儀
斎藤 健	歌集 宿題	小塩 卓哉	歌集 たてがみ
川島 喜代詩	歌集 波動	綾部 光芳	歌集 青雫
久我 田鶴子	短歌の(今)を読む-2021、コロナの日々に	島田 修三	昭和 遠近-短歌でたどる戦後の昭和
光本 恵子	光本恵子歌集	東海林 文子	歌集 しずくのこえ
飛高 敬	歌集 如月の空	高橋 睦郎	歌集 狂はば如何に
島 邦夫	歌集 北溟の朝	登坂 雅志	歌集 オリオン一糸弛まず
今井 恵子	ふくらむ言葉-現代短歌の鑑賞155首	酒井 天美	歌集 四季の恵
関根 文範	歌集 塵芥の堆の中にも	時本 和子	歌集 運河のひかり
小山 純子	歌集 河のそびら	市川 一子	歌集 声に出し
立神 幸彦	歌集 信濃路の朝	井ヶ田 弘美	歌集 白い一角獣
佐藤 光江	歌集 彩なす光	齊藤 愛子	歌集 草の葉
雁部 貞夫	歌集 夜祭りのあと	角田 純	歌集 草の穂
服部 崇	歌集 新しい生活様式	松浦 彩美	歌集 タイムレター
山形県歌人クラブ年刊歌集編集委員会	年刊歌集 第四十集 二〇二二年度版	小泉 博明	斎藤茂吉の人間誌
奥山 美規夫	歌文集 禍福	波汐 國芳	歌集 浮島の歌
岡井 隆	歌集 阿婆世(あばな)	高橋 みずほ	歌集 野にある
伊藤 忠男	歌集 白妙	日本歌人クラブ	日本歌人クラブアンソロジー-2022年版 現代万葉集
今野 寿美	危機の時代の歌ごころ	兵庫県歌人クラブ	年刊歌集(第62集)
林 宏匡	歌集 ニムオロのうた	篠原 節子	歌集 コラルの風
長友 くに	碧玉 長友くに第七歌集	鈴木 加成太	歌集 うすがみの銀河
佐藤 通雅	歌集 岸辺	入江 晴栄	歌集 夢
藤島 眞喜子	歌集 じゃじゃ馬馴らし	塚田 善弘	歌集 生きる場を求めて
櫛田 如堂	歌集 よいむなや	入江 曜子	歌集 青く透けゆく
天童短歌会年刊歌集編集委員会	年刊歌集 第五十八集	平田 利栄	歌集 タスマニアの空
大森 静佳	歌集 ヘクタール	名嘉真 恵美子	歌集 別れと知らず
有沢 螢	歌集 縦になる	羽原 清子	歌集 淡き虹
鎌田 みち子	歌集 再び汲まむ憂愁の水	時田 則雄	詞華集 野男のうた
阪本 博子	歌集 坂の途中に	野田 能成	歌集 院政の鶴
三井 治枝	短歌でたどる文学碑探訪記	神田 あき子	歌集 春蟬鳴けり
大山 敏夫	冬雷 二〇二一 作品年鑑・自選合同歌集	杉本 明美	歌集 向こう岸に
塔短歌会・東北	4033日目東日本大震災から十一年を詠む	現代歌人協会	続 コロナ禍歌集 2021年～2022年
岡井 隆	岡井隆の忘れもの	本多 稜	本多稜歌集
池田 玲	歌集 水色の傘は買はない	松本 典子	歌集 せかいの影絵
前田 康子	歌集 おかえり、いってらっしゃい	若松 昭子	歌集 回転木馬
京都歌人協会委員会	年刊歌集 第六十八集	小俣 はる江	歌集 サインポール
野口 武彦	歌集 うつつの津の国	森 光子	歌集 風のうた
資延 英樹	歌集 陥落	高崎邦彦・丸山孝一郎・石塚立子	現代秀歌2021
平山 繁美	歌集 白夜に生きる	光本 恵子	白蓮-激動に生きて短歌を残す-
『平和万葉集』刊行委員会	平和万葉集 巻五	三枝 昂之	夏は来ぬ
横山 充代	歌集 六連星	山形県生涯学習文化財団	遊学館ブックオフ山形にも迫る環境異変〜先人の知恵に学ぶ〜
山下 和代	歌集 デゼルに乗って エッセイ 土佐だより	秋田県歌人懇話会	秋田県歌人懇話会 令和四年度 年刊歌集
大谷 多加子	歌集 銀波浦	平塚 宗臣	所沢七福神 八国山・龍崎富士コース 短歌を携えて巡る所沢の新名所
川本 千栄	キマイラ文語-もうやめませんか? 「文語/口語」の線引き	木谷 栄一	遺歌集 鄙の家
下村 光男	遺歌集 海山	茅野 眞澄	歌集 赤い月
田村 広志	歌集 捜してます	日高 堯子	小さい葛籠 歌・ことば・風景
伊藤 一彦	歌集 言霊の風	渡辺 靖	歌集 八十路の扉
		石原 秀樹	歌集 幻燈會

2022(令和4)年度
斎藤茂吉記念館年報
— 通巻第38号 —
[2022/4～2023/3]

2023(令和5)年12月15日発行

編集
発行



公益財団法人
斎藤茂吉記念館

〒999-3101 山形県上山市北町字弁天1421
tel.023-672-7227[代]
fax.023-672-2626

印刷 株式会社 大風印刷
製本 山形県山形市蔵王松ヶ丘1-2-6
